

VDEC だより

2016年
10月15日
第30号

- ◆ VDEC 設立20 周年行事のご案内
- ◆ CAD 拡張アカデミックライセンスについて
- ◆ 第11 回 D2T シンポジウムを開催しました

同じ内容は

<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/Tayori/>
にも掲載されています。



VDECからの大事なお知らせです。

◆ VDEC 設立20 周年行事のご案内

平成 28 年 11 月 30 日

関係各位

本年 VDEC は設立 20 周年を迎え、これまでお世話になった皆様にお集まりいただき、別紙(同封)の要領で「VDEC20 周年記念行事」を行う予定です。

ここではこれまでの VDEC 活動を通して研究教育を実施されてきた方々からのご講演や、これからの VDEC 活動の方向に関する報告とともに、現在先端の集積デバイスやシステムを研究開発されている方々の特別講演、パネル討論、懇談会等を予定しています。

皆様には是非本行事にご参加いただき、今後の VDEC の望むべき活動についてのご意見を頂戴できればと考えています。

なお、準備の都合上、以下の申し込みサイトにてご参加の有無をあらかじめご連絡いただければ幸いに存じます。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

申し込みサイト:

<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/20shuunen.html>

(VDEC 日より同封の回答用紙にてご連絡いただいても問題ございません。)

東京大学
大規模集積システム設計教育研究センター
センター長 浅田邦博

◆ CAD 拡張アカデミックライセンスについて

今日、実用化を目指した産学連携プロジェクトが多くの大学で立案されスタートしていることはご承知のとおりですが、VDEC としてはこのような場合においてもアカデミックライセンスと同様の利用環境を構築できないかと主要 EDA ベンダーと協議をしてまいりました。

その結果、実用化のためのプロトタイプ作成までカバーする「拡張アカデミックライセンス」の新概念のもと、EDA ベンダーと協力する枠組みを構築することができました。そのまま商用展開することはできませんが、商用化のための参考モデルを設計するために用いることができるよう利用範囲を拡張したのもです。

すでに幾つかの実用化プロジェクトではこの契約を結んでいます。このライセンス費用はある程度プロジェクト規模に対しスケラブルであり、VDEC をピボットとして多くの実用化プロジェクトの予算内で EDA ベンダーと契約可能と考えています。ご関心の方は下記までご連絡ください。

asada@silicon.u-tokyo.ac.jp
ikeda@silicon.u-tokyo.ac.jp

東京大学
大規模集積システム設計教育研究センター
センター長 浅田邦博

◆ 第11回 D2Tシンポジウムを開催しました

<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/d2t/D2Tsymposium2016-j.html>

去る9月21日(水)に東京大学武田ホールにおいて第11回D2Tシンポジウムを開催致しました。

今回のシンポジウム・テーマである"Design, fabrication, and test of heterogeneous systems"に関連した海外の4名の大学教授による講演をはじめ、VDECからの研究報告、異種集積技術の実用化を題材にしたパネルディスカッションまで、大変盛り上った

会となりました。ご参加頂いた皆様、ご協力を頂いた皆様にあらためて御礼申し上げます。

今後もVDECアドバンテストD2T寄附研究部門では、D2Tシンポジウムの定期開催を通じて半導体集積回路の設計・製造・テストとその応用に関する研究について最新の情報を皆様にお届けできるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(池野 理門)



株式会社アドバンテスト 関野様によるご挨拶



VDEC 浅田センター長による開会のご挨拶



シンポジウム会場の武田ホール



招待講演セッション



パネルディスカッション



懇親会

東京工業大学 高橋研究室

工学院情報通信系

<http://www.eda.ict.e.titech.ac.jp/takahashi/index.html>

高橋研究室は集積回路の自動設計技術に関する研究に取り組んでいます。最近では、回路設計、配置配線、リソグラフィに関する問題を取り扱っています。当研究室は、高橋教授、中原准教授、佐藤助教の3人の教員と秘書、大学院生、学部生の総勢15人が所属しており、それぞれテーマに応じてVDECで配布されているツールを利用してよりよい集積回路設計技術の実現を目指して研究を進めています。今回は、研究分野が近い他大学の研究室と合同で行っている研究会について紹介します。この研究会は「システムLSI合同ゼミ」と題して毎年3回ほど、都内の大学を会場に開催されています。去る10月29日に第64回となる合同ゼミが、当研究室がホストとなり東京工業大学で開催されました。参加者は、群馬大学、東京工業大学、東京農工大学、中央大学、北陸先端科学技術大学院大学、早稲田大学から教員・学生、また企業から数名のあわせて60人以上になりました。発表は時間の制限なく行うことができ、一般の学会発表よりも濃い議論が交わされます。また、発表者は懇親会中にポスター発表も行うので、専門外の内容でも気軽に研究の話の話を聞くことができます。



VDECスタッフより…

みなさま、こんにちは。

藤田研究室、事務補佐員の長澤しのぶと申します。藤田研究室には、かれこれ7年間お世話になっております。通勤時間は、自宅からこの武田先端ビルまでは1時間10分程です。少し遠いと思われるかもしれませんが、この谷根千と呼ばれるエリアが好きなので、楽しく仕事に通っております。私の趣味は読書で、読む割合は翻訳もの7割、ノンフィクション2割、国内小説1割といったところです。この谷根千エリアには、古書店が多くあり、昼休み、帰宅前などにお店を覗くのが楽しみです。また、新刊書店では、往来堂書店という人気の高い書店にも足をのびします。猫本専門の古本屋だったり、外国絵本の品ぞろえが豊富な古書店であったりと様々な古書店があります。毎年5月3日には、一箱古本市というイベントが開催されます。皆様、VDECにいらした際は、ちょっと足を延ばしてみませんか？
(長澤しのぶ)



谷根千エリアの書店にて